

第7回（令和元年度第2回）小金井市男女平等推進審議会（第8期）

日時：令和元年7月25日（木）

午前9時30分から

場所：市役所第一会議室会議室

次 第

1 議 題

- (1) （仮称）第6次男女共同参画行動計画（案）の策定について
  - ア 男女平等推進審議会への諮問事項について
  - イ （仮称）第6次男女共同参画行動計画（案）策定事業概要について
  - ウ 計画策定に関するスケジュール（案）について
  - エ 男女平等に関する意識調査について
- (2) 男女共同参画施策の推進について
  - ア 年次報告書（平成30年度実績）に対する評価及び意見について
- (3) （仮称）男女平等推進センターについて
- (4) その他

（配付資料）

- 資料1 （仮称）第6次男女共同参画行動計画（案）について（諮問）（写し）
- 資料2 （仮称）第6次男女共同参画行動計画（案）策定事業概要
- 資料3 （仮称）第6次男女共同参画行動計画策定工程表（案）
- 資料4 男女平等に関する市民意識調査票（案）
- 資料5 男女平等推進のための小金井市職員の意識調査票（案）
- 資料6 男女平等に関する市民・職員意識調査・調査票作成資料
- 資料7 第5次男女共同参画行動計画推進状況調査報告書（平成30年度実績）における質疑・確認事項一覧

資料1（男女平等推進審議会）  
令和元年7月25日

（写し）

小企企発第97号  
令和元年7月25日

小金井市男女平等推進審議会会長 様

小金井市長 西 岡 真 一 郎

（仮称）第6次男女共同参画行動計画（案）について（諮問）

小金井市男女平等基本条例第10条に規定する行動計画を改定するに  
当たり、同条例第27条第2項の規定に基づき、下記の事項について、  
貴審議会の意見を求めます。

記

（諮問事項）

- 1 （仮称）第6次男女共同参画行動計画（案）について

## （仮称）第6次男女共同参画行動計画（案）策定事業概要

### 1 事業目的

第5次男女共同参画行動計画が令和2年度末で終了するため、令和3年度以降の計画を策定し、男女共同参画施策の総合的かつ計画的な推進を図る。

計画策定に当たっては、引き続き小金井市配偶者暴力対策基本計画及び小金井市女性活躍推進計画を含むものとする。

### 2 事業概要

計画策定に先立ち、市民意識調査、市職員意識調査等を実施し、男女平等に関する現状を調査する。

男女共同参画の各分野の施策の推進状況及び問題点、計画年度中の課題、方策等を明らかにするため、庁内の連絡会議等の意見を聞き、総合的に調整を行う。

男女平等推進審議会（公募委員5人以内、学識経験者5人以内）は、調査結果及び市の施策の現状を踏まえ、小金井市男女平等基本条例第27条第2項に基づき市長の諮問に応じ、審議を行い、計画案を答申する。

答申を踏まえ、令和3年度を初年度とする概ね5年間の計画を策定する。

### 3 市民参加の取組素案

(1) 男女平等に関する市民意識調査の実施（令和元年10月予定）

無作為抽出による18歳以上の男女2,000人（外国籍含む）

(2) 市民懇談会等の実施（令和2年11月予定）

パブリックコメントのほか、必要に応じて開催。計画案を周知し、広く意見を求める。

### 4 計画策定の流れ

#### 令和元年度

(1) 基礎調査（市民意識調査、市職員意識調査）の実施支援

#### 令和2年度

(2) 第5次行動計画の見直し作業

(3) （仮称）第6次男女共同参画行動計画（案）の検討

(4) 市民懇談会等の実施

(5) パブリックコメントの実施結果の検討

(6) 行動計画（案）に係る男女平等推進審議会の答申（令和3年2月予定）

(7) （仮称）第6次男女共同参画行動計画の策定

小金井市 (仮称) 第6次男女共同参画行動計画策定に向けた意識調査 工程表 (案)  
令和元年

令和2年

計画記載項目	5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
1 調査設計				調査票作成、検討						調査票案最終校正																							
2 調査実施													調査実施準備 調査実施																				
3 集計・分析																検票、入力 集計・分析																	
4 報告書作成																			報告書作成						印刷・製本								
審議会									⑦									⑧						⑨						⑩			①
庁内会議										①																	②						

※工程表 (案) のため変更になる場合があります。

計画記載項目	作業の概略	令和2年												令和3年				
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
1 計画策定にあたって	策定の背景、趣旨、計画の性格、期間等の確認	計画見直しのポイント、視点の確認																
2 計画の基本的な考え方	基本理念・基本的視点・基本目標・施策体系の確認と検討	計画の基本的な考え方の方針確認							計画の施策の検討									
3 市の現状と課題	統計データの収集・整理		データ収集			データ整理・資料化												
	アンケート調査結果の整理		計画書掲載内容検討															
4 施策の方向	施策実施状況調査(課題と今後の事業展開)の整理検討		点検シートの作成		シート入力(各担当課)	とりまとめ・整理	事業展開の検討		目標値の検討			内容調整						
計画書作成	上記1~4を反映し計画書を作成		骨子案の作成		素案の作成と検討・修正			修正・内容調整		パブリック・コメント		結果の整理	最終調整	印刷				
市民懇談会	計画案についての意見聴取									市民懇談会開催								
審議会	計画案を検討し、意見を述べる		②		③		④		⑤		⑥		⑦					
庁内会議	事務局案を元に計画素案検討、各課作業について指示						①						②					
パブリックコメント												パブコム実施						

※工程表 (案) のため変更になる場合があります。

資料4（男女平等推進審議会） 令和元年7月25日

- ・小金井市男女平等に関する市民意識調査ご協力のお願い（案）

資料5（男女平等推進審議会） 令和元年7月25日

- ・小金井市男女平等推進のための小金井市職員の意識調査ご協力のお願い（案）

男女平等に関する市民・職員意識調査・調査票作成資料

設問数	43
前回設問数	40

市民意識調査

●:新規 ◇:変更あり ×:削除

項目	平成27年度		令和元年度			備考
1. ワークライフ・バランス(生活の調和)について ※元:1. 仕事と家庭・育児・介護・地域活動について	1	家事に携わる時間(平日・休日)	1	家事に携わる時間(平日・休日)	◇	設問文変更
	2	仕事に携わる時間	2	仕事に携わる時間		
	3	生活における優先度(希望・現実)	3	生活における優先度(希望・現実)	◇	レイアウト変更
	4	男女の役割分担意識	4	男女の役割分担意識		
	5	女性が仕事を持つことについての考え	5	女性が仕事を持つことについての考え		
			5-1	女性は職業をもたない方がよいとする理由	○	
	6	女性の就労継続のために必要なこと	6	女性の就労継続のために必要なこと		
			7	男女ともに働きやすい社会をつくるために重要だと思うこと	○	
2. 子育て・介護について ※元:「2. 子育て・教育について」、 「3. 介護について」を統合	12	子育ての経験	8	子育ての経験		
	12-1	子育てに携わる時間(平日・休日)	8-1	子育てに携わる時間(平日・休日)		
	13	子どもを産み育てやすい環境	9	子どもを産み育てやすい環境		
	7	男性の家事育児参加について	10	男性の家事育児参加について		
	8	育児・介護休業制度の利用意向	11	育児・介護休業制度の利用意向		
	8-1	育児・介護休業制度を利用できない・しない理由	11-1	育児・介護休業制度を利用できない・しない理由		
	14	男女平等を進めるために教育の場で重要なこと	12	男女平等を進めるために教育の場で重要なこと		
	15	介護の経験	13	介護の経験		
	15-1	介護に携わる時間(平日・休日)	13-1	介護に携わる時間(平日・休日)		
	16	介護のための転職・離職の経験	14	介護のための転職・離職の経験		
		15	介護してほしい人	◇	選択肢の変更	
		16	介護が女性負担となりがちな理由			
3. 地域活動・社会活動について ※元:「1. 仕事と家庭・育児・介護・地域活動について」の地域活動についての内容	9	隣近所との付き合いの状況	17	隣近所との付き合いの状況		
	10	地域活動への参加状況	18	地域活動への参加状況	◇	調査項目の変更
	11	地域活動への参加に必要なこと	19	地域活動への参加に必要なこと		

項目	平成27年度		令和元年度			備考
	番号	内容	番号	内容	備考	
4 人権について	19	DVの被害経験	20	DVの被害経験	◇	調査項目の変更
	19-1	DV被害の相談有無	20-1	DV被害の相談有無		
	19-1-1	DV被害の相談先	20-1-1	DV被害の相談先		
	19-1-2	相談しなかった理由	20-1-2	相談しなかった理由	◇	選択肢の変更
	20	DV防止や被害者支援に必要な対策	21	DV防止や被害者支援に必要な対策		
			22	性的マイノリティの方への対応について	○	
			22-1	性的マイノリティの方に対して必要だと思う取組	○	
5 男女共同参画社会の推進について	21	各分野の男女平等観	23	各分野の男女平等観		
	22	市の施策・取り組み及び男女共同参画に関することばの認知状況	24	市の施策・取り組み及び男女共同参画に関することばの認知状況	◇	ことばの追加
	23	男女平等推進センター(仮称)への要望	25	男女平等推進センター(仮称)に必要な機能	◇	設問文、選択肢の変更
	24	審議会等の女性委員比率について	26	審議会等の女性委員比率について		
	25	施策要望	27	施策要望		
6 基本属性	F1	性別	F1	性別	◇	選択肢の追加
	F2	年齢	F2	年齢		
	F3	家族構成	F3	家族構成		
	F3-1	同居者	F3-1	同居者		
	F4	職業	F4	職業		
	F5	婚姻状況	F5	婚姻状況		
	F5-1	共働きの状況	F5-1	共働きの状況		
	—	自由記述	—	自由記述		

### 職員意識調査

設問数	34
前回設問数	30

●:新規 ◇:変更あり ×:削除

項目	平成27年度		令和元年度			備考
	1		1			
1. ワークライフ・バランス(生活の調和)について ※元:「1. 仕事と家庭・育児・介護・地域活動について」	1	家事、育児、介護に携わる時間(平日・休日)	1	家事、育児、介護に携わる時間(平日・休日)	◇	設問文の変更
	2	仕事に携わる時間	2	仕事に携わる時間		
	3	生活における優先度(希望・現実)	3	生活における優先度(希望・現実)	◇	レイアウト変更
	4	男女の役割分担意識	4	男女の役割分担意識		
	5	女性が仕事を持つことに対する考え	5	女性が仕事を持つことに対する考え		
			5-1	女性は職業をもたない方がよいとする理由	○	
	6	女性の就労継続のために必要なこと	6	女性の就労継続のために必要なこと		
2. 子育て・介護について ※元:「1. 仕事と家庭・育児・介護・地域活動について」			7	男女ともに働きやすい社会をつくるために重要だと思うこと	○	
	7	男性の家事育児参加について	8	男性の家事育児参加について		
	8	育児・介護休業制度の利用意向	9	育児・介護休業制度の利用意向		
3. 地域活動・社会活動について ※元:「1. 仕事と家庭・育児・介護・地域活動について」	9	職場の育児・介護休業制度利用者について	10	職場の育児・介護休業制度利用者について	◇	選択肢の変更
	10	隣近所との付き合いの状況	11	隣近所との付き合いの状況		
	11	地域活動への参加状況	12	地域活動への参加状況	◇	調査項目の変更
	11-1	地域活動参加の効果	12-1	地域活動参加の効果		
4. 仕事や職場に関することについて	12	地域活動への参加に必要なこと	13	地域活動への参加に必要なこと		
	13	希望する役職	14	希望する役職		
	13-1	上級職を望まない理由	14-1	上級職を望まない理由		
	14	市の仕事における男女平等観	15	市の仕事における男女平等観		
	15	セクハラ等の被害経験	16	セクハラ等の被害経験		
			17	相談窓口の認知度	○	
	16	日頃心がけていること	18	日頃心がけていること		

項目	平成27年度		令和元年度			備考
	番号	内容	番号	内容	評価	
5. 男女平等をさらに進めるための方策などについて	17	各分野の男女平等観	19	各分野の男女平等観		
	18	市の施策・取り組み及び男女共同参画に関することばの認知状況	20	市の施策・取り組み及び男女共同参画に関することばの認知状況	◇	ことばの追加
	19	審議会等の女性委員比率について	21	審議会等の女性委員比率について		
	20	必要な施策	22	必要な施策		
			23	性的マイノリティの方への対応について	○	
			23-1	性的マイノリティの方に対して必要だと思う取組	○	
6. 基本属性	F1	性別	F1	性別	◇	選択肢の変更
	F2	年齢	F2	年齢		
	F3	婚姻状況	F3	婚姻状況		
	F3-1	共働きの状況	F3-1	共働きの状況		
	F4	同居者	F4	同居者		
	F5	職層	F5	職層		
	—	自由記述	—	自由記述		

第5次男女共同参画行動計画推進状況調査報告書（平成30年度実績）における質疑・確認事項一覧

基本目標	主要課題	施策の方向	施策	事業No.	No.	担当課	質問・意見等
I	1	1	1	2	1	企画政策課	実施した内容が具体的に記述されておりわかりやすい
I	1	1	1	3	1	企画政策課	図書の購入部数などの具体的な数が示されていない。
I	1	1	1	3	2	企画政策課	展示数などを記すべき。評価できない。
I	1	1	1	4	1	企画政策課	I・（1）・（1）・（1）・2・1と同一の内容ではないのか？
I	1	1	2	5	1	広報秘書課	昨年度はD評価だったかと思しますので、改善されたことを評価します
I	1	1	2	6	1	企画政策課	参加者の減少の原因は会場の規模の問題であったのでしょうか（それとも、企画内容の問題、あるいは両方の問題だったのでしょうか）
I	1	2	2	(11), (12)	1・2	企画政策課	29年度と文章が殆ど変わらない。相談件数は示しているものの、相談体制の非常勤化による問題点に触れていないのは？
I	2	2	1	19	1	健康課	両親学級のパートナーの参加率が高い。Aの評価でよいのではないかと？
I	2	2	1	21	1	生涯学習課	参加率+410人でA評価でよいのでは？
I	2	2	2	23	2	公民館	講座参加者が増加したのはわかるが、講座内容が男女共同参画とは言えないものが多数ある。
I	3	1	1	(24) (25)	1	企画政策課	(25)は(24)に含まれているのでしょうか。また、同一内容なのでしょうか。
I	3	1	1	26	1	健康課	面談の実施がスムーズになるよう工夫されていることを評価します
I	3	2	1	32	1	保育課	支援した子供の数などが分からない。前年度と比べてどうなのか？

第5次男女共同参画行動計画推進状況調査報告書（平成30年度実績）における質疑・確認事項一覧

基本目標	主要課題	施策の方向	施策	事業No.	No.	担当課	質問・意見等
I	3	2	1	32	2	学務課	支援した子供の数などが分からない。前年度と比べてどうなのか？
I	3	3	1	33	1	企画政策課	29年度と文章が殆ど変わらない。相談件数は示しているものの、相談体制の非常勤化による問題点に触れていないのは？
I	3	3	1	34	1	企画政策課	発行部数が示されていない。
I	3	3	2	36	1	関係機関	情報交換会の出席回数などを示すべきでは？
I	4	1	1	38	1	企画政策課	どのような形で周知を行ったのか？
I	4	1	1	39	1・2・3	企画政策課	29年度と文章が殆ど変わらない。相談件数は示しているものの、相談体制の非常勤化による問題点に触れていないのは？
I	4	1	1	40	5	介護福祉課	高齢者虐待防止専門ケア会議と「今後の課題」にある、「相談業務」はどのような関係にあるのでしょうか
I	5	1	1	44	1	健康課	具体的な数が示されていない。
I	5	2	1	51	3	自立生活支援課	リーフレット等の発行部数、講演会などの回数を表記すべき。
II	2	3	2	79	1	公民館	前年度に比べて参加人数が減少した理由の考察があれば記述していただきたいです
II	3	1	1	85	3	経済課	チラシやパンフレットは何部配布しているのか？ポケット労働法は周知されているのか？
II	3	1	1	85	1	経済課	パンフレットの発行部数は？
II	3	1	1	87	1	経済課	説明会の回数は？

## 第5次男女共同参画行動計画推進状況調査報告書(平成30年度実績)における質疑・確認事項一覧

基本目標	主要課題	施策の方向	施策	事業No.	No.	担当課	質問・意見等
Ⅱ	3	1	1	88	1	経済課	会報の発行部数は?
Ⅱ	4	1	2	91	1	企画政策課	それぞれ、1団体への支援では、「各地域活動団体への支援」と言えないのでは?
Ⅲ	1	1	1	100	3	コミュニティ文化課	写真展の来場者数は?この活動は市民に浸透しているのか?